

掲載日：2017年2月2日

# 七沢リハビリテーション病院脳血管センターの移譲先を決定しました

七沢リハビリテーション病院脳血管センターについては、平成28年度末の病院閉鎖後、回復期病床として存続することを前提に、県以外の設置・運営主体に移譲することとしています。

平成28年11月に募集要項を公表して移譲先事業者を募集し、応募のあった1事業者の審査を行い、次のとおり移譲先を決定しましたので、お知らせします。

## 1 移譲先法人

医療法人社団 葵会（法人所在地：東京都千代田区内幸町一丁目1番1号）

## 2 選定理由

(1) 県から提示された移譲条件を満たす提案が示され、同法人及び関連法人でリハビリテーション科を有する病院の運営や専門学校による人材育成を全国規模で安定的に行っており、リハビリテーションに関して豊富なノウハウと人材を有している。

(2) 「移譲先としての適性」としても、川崎市において病院の移譲を受け発展させてきた実績もあり、また、長期にわたり現在地で回復期医療機関としての役割を担い、地域医療全体の発展に貢献する強い意欲がある。

(3) 行政の施策や地域への協力的な姿勢があり、医療・介護ロボットHALの活用など、特色ある独自の提案もある。

## 3 七沢リハビリテーション病院脳血管センター移譲先選定委員会の評価結果等について

別紙のとおり

## 4 今後のスケジュール

平成29年2月 県議会に不動産の処分議案を提出

平成29年4月～ 移譲先へ譲渡

### 【参考1】移譲先法人の概要

法人名	医療法人社団 葵会
所在地	東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
代表者	理事長 新谷幸義
職員数	常勤4,591人（うち医師142人、看護師1,009人）（平成28年4月1日現在）
運営施設数	病院9、診療所7、介護老人保健施設40、など計110
県内の病院	AOI国際病院

### 【参考2】移譲先法人の提案概要

移譲先法人の提案概要 [PDFファイル/1.14MB]

<別紙> [七沢リハビリテーション病院脳血管センター移譲先選定委員会の評価結果 \[PDFファイル/7KB\]](#)

<参考資料1> [七沢リハビリテーション病院脳血管センターの概要 \[PDFファイル/8KB\]](#)

<参考資料2> [七沢リハビリテーション病院脳血管センターの移譲の条件 \[PDFファイル/8KB\]](#)

<参考資料3> [七沢リハビリテーション病院脳血管センター移譲先選定委員会について \[PDFファイル/7KB\]](#)

略



## このページに関するお問い合わせ先

**健康医療局 保健医療部県立病院課**

健康医療局 保健医療部県立病院課へのお問い合わせフォーム

調整グループ

電話 045-210-5043



## 神奈川県

このページの所管所属は 健康医療局 保健医療部県立病院課 です。

(仮称)

# 葵会厚木リハビリテーション病院

高水準の回復期リハビリテーションを  
末永く、安定して提供、  
地域医療に貢献します。

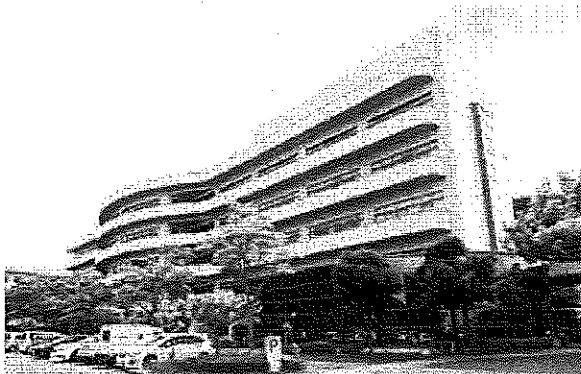
医療法人社団葵会  
平成29年1月19日

## 回復期リハビリテーションに強い葵会

**豊富な実積** 全国で病院・施設を運営(葵会及び関連法人)

○リハビリテーション科を持つ病院 13病院

○千葉・柏リハビリテーション学院 1学年120名



千葉・柏リハビリテーション病院(436床)

豊富なノウハウ



豊富な人材

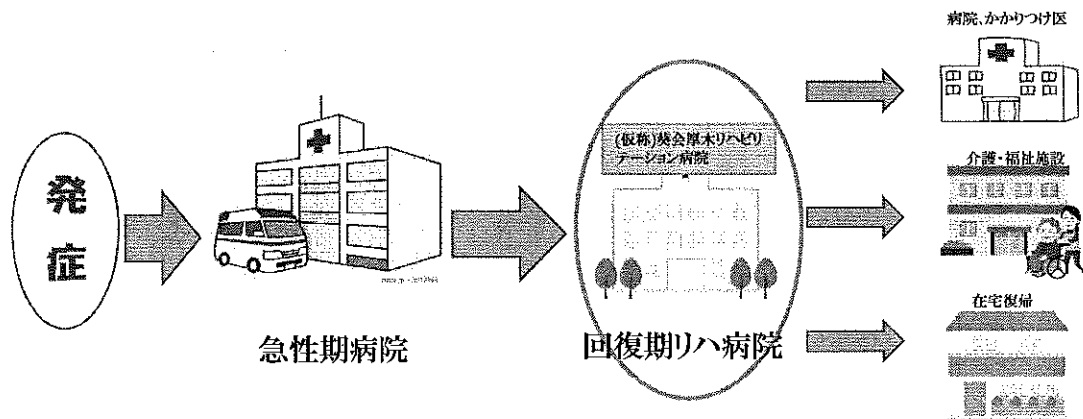


安定した運営

地域医療への貢献

# 回復期リハビリテーション病院として 地域医療の中で確実な役割を担う

- 地域の病院で急性期を経過した患者様を確実に受け入れ、高水準のリハビリテーションを集中的に提供
- 地域の在宅医療、介護・福祉施設と連携し、地域全体での切れ目のない医療・介護サービス提供に貢献

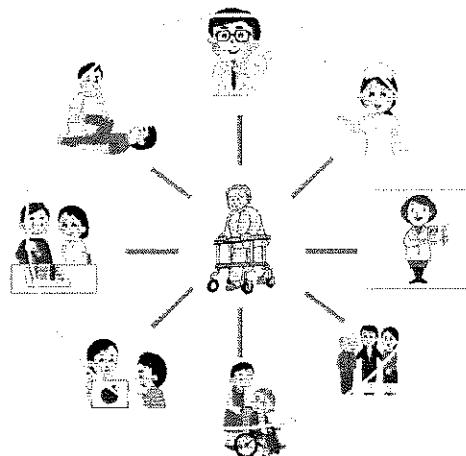


2

# チーム医療により 365日のリハビリテーションを提供

- 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を充実、集中的なりハビリテーションを提供
- 一貫したチーム医療により、365日、起床から就寝まで、入院から在宅復帰まで、徹底した支援を実施

医師	17名	} 112名
理学療法士	64名	
作業療法士	32名	
言語聴覚士	16名	
看護師	90名	} など
社会福祉士	6名	



3

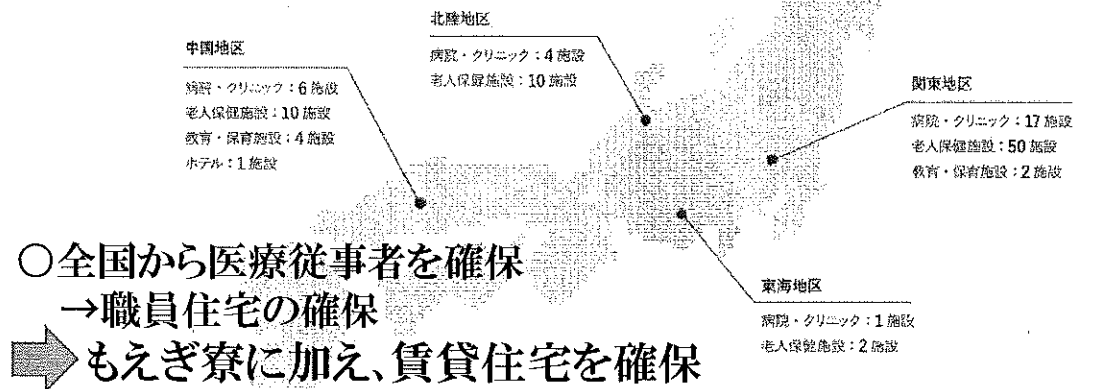
## 医療従事者の確保

### ○全国規模での人材ネットワーク

全国100以上の医療・介護施設  
で大学・病院・教育機関と連携

### ○自前教育施設での人材育成

関連学校法人でPT、OT、看護師等養成



4

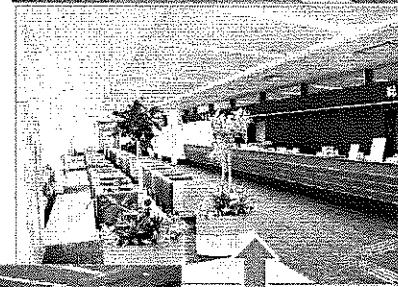
## 将来への投資、安定した病院経営

### 病院立上時に十分な投資

修繕・内部改装 = 人の集まる病院  
医療機器の充実 = 先進・安全の病院  
十分な人員配置 = 充実したリハビリ

### 法人規模を活用した合理的運営

薬品・備品等の一括購入  
清掃・営繕チーム等の合同運用  
= 医療への重点投資が可能



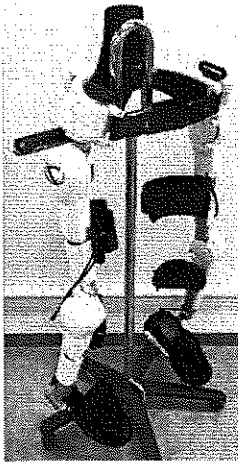
平成25年に川崎社会保険病院を承継したAOI国際病院のアメニティ改善

5

# 医療・介護ロボットの実証と活用 「さがみロボット産業特区」に貢献

## 葵会 AOI国際病院での取組

平成27年9月 リハビリテーション科に  
HAL(福祉用)を導入  
平成28年11月 HAL(医療用)を導入  
平成29年 4月 HALによるサイバニック  
拠点病院として関東初の  
指定(予定)



AOI国際病院のHAL

当病院でもHALを導入  
当法人のこれまでの蓄積を活かし、「リハビリテー  
ション施設を核に介護・医療型のロボット開発普  
及」を目指す「さがみロボット産業特区」で、積極  
的な役割を果たします。



HALの利用(AOI国際病院)

ご清聴ありがとうございました

## 七沢リハビリテーション病院脳血管センター移譲先選定委員会の評価結果

大項目	小項目	評価の視点	配点	採点	
移譲先としての適性	法人の理念、病院の運営実績、応募の理由、医療安全等に対する取り組み	・県立病院の移譲先としてふさわしい理念等を有しているか。 ・病院運営の経験・実績が十分にあり、法人及び運営している病院の経営状況は良好であるか。 ・応募の理由、将来の展望は適切か。 ・医療安全（医療事故防止、院内感染防止等）、防災対策、患者の権利保護（人権、外国人患者対応、個人情報管理、インフォームド・コンセント等）等に係る取り組みや研修について、どのような計画があるか。	5×1	5	4
病院機能	診療機能	・回復期の病院（脳血管疾患に関する病床を100床以上整備）としての必要な診療科を設定し、それに見合う人員配置が計画されているか。	5×3	20	9
	地域医療連携	・地域の患者の受入れや、地域の医療機関との連携について、どのように考えているか。	5×1		3
組織・財務	医療従事者の確保	・提案内容を実現するための、将来にわたる安定的な医師、看護師等の人員確保策が示されているか。 ・看護実習生等の受入れに関する考え方は適切か。	5×4	30	12
	収支計画	・将来にわたって安定的に医療の提供ができる、適切・良好な収支計画であるか。	5×2		6
譲渡価格※1	土地・建物の譲渡価格		5×6	30	6
その他	行政の施策への協力や要望等への対応等	・県及び厚木市の各種施策へ協力することについて、どのような計画があるか。 ・地域の住民の要望等に対して、どのような対応を行うか。 ・七沢病院もえぎ寮の貸出し、外周道路の使用許可及び七沢病院近隣の街路灯の維持管理について、どのような対応を行うか。	5×1	5	4
独自の提案		・医療内容や患者サービス等をより充実したものとするための、独自の提案があるか。	5×2	10	8
合 計			100		52※2

※1 譲渡価格の項目について、葵会の提案価格は10億1,000万円（税抜き）。

（土地・建物を合わせた額。県が設定した最低譲渡価格は9億6,450万円（税抜き）。）

※2 医療面 46点/70点 価格面 6点/30点